

平成 18 年 10 月 17 日

各 位

会 社 名	株式会社キョーリン
代 表 者 名	代表取締役社長 荻原 郁夫
コード番号	(コード番号 4569 東証第一部)
問 合 せ 先	取締役 経営戦略室長 穂川 稔
電 話	03 - 3293 - 3414

株式交換による東洋ファルマー株式会社の完全子会社化に関するお知らせ

株式会社キョーリン（以下、「当社」という）は、平成 18 年 10 月 17 日開催の当社取締役会において、平成 18 年 12 月 20 日（予定）をもって、当社の子会社である東洋ファルマー株式会社（以下、「東洋ファルマー」という）を完全子会社（100%子会社）とする株式交換（以下、「本株式交換」という）を行うことを決議し、株式交換契約書を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株式交換による完全子会社化の目的

医薬品業界におきましては、少子高齢化が加速的に進展する中、医療保険財政は逼迫し、医療費・薬剤費の抑制策として医療保険制度の改革等が行われております。このような状況下、当社は、医療用医薬品市場におけるジェネリック医薬品の成長余地は大きく、社会的な重要性は今後も増すものと考えております。

現在、当社は、ジェネリック医薬品事業を行う東洋ファルマーの株式の 87.32%を所有しておりますが、このような厳しい環境の中、当社グループ内におけるジェネリック医薬品事業の更なる強化の一環として、当社子会社である東洋ファルマーを当社の完全子会社とし、体制の強化を図ることがグループ企業価値の向上に繋がるものと判断し、両当事会社の間で本株式交換を行うことに合意いたしました。

2. 株式交換の条件等

(1) 株式交換の日程

平成 18 年 10 月 17 日

株式交換契約書承認取締役会

株式交換契約書締結

平成 18 年 11 月 15 日（予定） 株式交換契約承認臨時株主総会（東洋ファルマー）
平成 18 年 12 月 20 日（予定） 株式交換効力発生日
平成 19 年 2 月中旬（予定） 株券交付日

（注）当社は会社法第 796 条第 3 項の規定に基づき、株主総会の承認を得ることなく株式交換を行うものであります。

（2） 株式交換比率

	当社 （完全親会社）	東洋ファルマー （完全子会社）
株式交換比率	1	0.719

（注）1. 株式の割当比率

東洋ファルマーの普通株式 1 株に対して、当社の普通株式 0.719 株を割当交付します。但し、当社が保有する東洋ファルマーの普通株式 5,251,216 株については、割当交付を行いません。

2. 株式交換比率の算定根拠

株式交換比率の算定は、日興コーディアル証券株式会社（以下、「日興コーディアル証券」という）の算定結果を参考として、当事会社間で協議を行い、上記のとおり合意いたしました。

3. 第三者機関による算定結果、算定方法及び算定根拠

日興コーディアル証券は、当社については、市場株価方式により、東洋ファルマーについては、類似上場企業比較方式及び DCF 方式（ディスカунテッド・キャッシュフロー方式）による分析を行い、これらの結果を総合的に勘案し、株式交換比率を算定いたしました。

（3） 株式交換により発行する新株式数

普通株式 548,143 株

3. 株式交換の当事会社の概要

(1) 商号	株式会社キョーリン(完全親会社) ~平成18年3月31日現在~		東洋ファルマー株式会社(完全子会社) ~平成18年1月31日現在~	
(2) 主な事業内容	創薬ビジネス・医薬事業等を営む子会社を中心とするグループ全体の経営戦略機能を担う持株会社		医薬品の製造販売等	
(3) 設立年月日	昭和33年10月31日		昭和22年10月15日	
(4) 本店所在地	東京都千代田区		石川県金沢市	
(5) 代表者	代表取締役社長 荻原 郁夫		代表取締役社長 長谷川 洵	
(6) 資本金	700百万円		542百万円	
(7) 発行済株式数	74,399,485株		4,867,600株	
(8) 株主資本	80,336百万円		3,979百万円	
(9) 総資産	80,527百万円		8,496百万円	
(10) 決算期	3月31日		1月31日	
(11) 従業員数	72名		217名	
(12) 主要取引先	該当なし		(有)増田薬品ほか卸店及び販売代理店等	
(13) 大株主および持株比率 (注)	荻原 年	10.58%	株式会社キョーリン	87.32%
	荻原 弘子	6.90%	伸晃化学株式会社	3.11%
	株式会社アプリコット	6.72%	三田 晃嗣	1.71%
	荻原 淑子	5.10%	C B C 株式会社	1.33%
	荻原 郁夫	4.45%	中山 一	1.25%
	他		他	
(14) 主要取引銀行	みずほ銀行		北陸銀行他	
(15) 当事会社の関係 (注)	資本関係	当社は、東洋ファルマーの普通株式 5,251,216 株を保有しております。		
	人的関係	当社の取締役 1 名、監査役 1 名が東洋ファルマーの取締役及び監査役を兼務しております		
	取引関係	当社は、東洋ファルマーの経営指導及び事務受託等をしております		

(注) 東洋ファルマーの(13)大株主および持株比率並びに(15)当事会社の関係の資本関係における当社の東洋ファルマーの普通株式の保有数については、平成18年10月17日現在の状況を記載しております。

東洋ファルマーは、平成18年8月4日を払込期日として、杏林製薬株式会社に普通株式1,146,000株の第三者割当増資を実施し、また、当社は平成18年10月1日を分割期日とした会社分割により、杏林製薬株式会社より同社の子会社等の支配及び管理にかかる営業を承継したことにより、当社が直接に東洋ファルマーの普通株式を保有することとなったことから、平成18年10月17日現在、当社は東洋ファルマーの普通株式5,251,216株(87.32%)を保有しております。

(16) 最近3決算期間の業績

(単位：百万円)

決算期	キョーリン(単体、完全親会社、1)			東洋ファルマー(単体、完全子会社、2)		
	16年6月期	17年6月期	18年3月期	16年5月期	17年5月期	18年1月期
売上高	230	83	366	6,419	6,543	4,371
営業利益	132	75	142	349	27	277
経常利益	212	172	4	347	73	225
当期純利益	6,914	259	20	202	52	161
1株当たり 当期純利益(円)	248,213.30円	9,505.89円	1.07	40.52	10.83	33.11
1株当たり 年間配当金(円)	9,000.00円	4,000.00円	20.00	5.00	0.00	0.00
1株当たり 株主資本(円)	491,261.49円	67,762.66円	1,079.84	789.39	776.95	817.54

- (1) キョーリンの平成17年6月期以前の数値については、平成18年3月10日の株式交換による杏林製薬株式会社の完全親会社となる以前の数値を記載しております。
- (2) 東洋ファルマーの平成18年1月期の数値については、当該期において決算期変更(5月末から1月末へ変更)を行ったことに伴い、8ヶ月間の決算数値となっております。

4. 株式交換後の状況

(1) 概況(商号、事業内容、本店所在地、資本金)

本株式交換に際して、商号、事業内容、本店所在地、資本金については、両社とも変更ありません。

なお、東洋ファルマーは、本日(平成18年10月17日)開催の取締役会において平成18年11月15日開催予定の臨時株主総会の承認を条件として、平成19年2月1日より、商号変更をすることを決議しております。商号変更に関する詳細は、本日、併せてリリースいたしましたお知らせをご参照ください。

(2) 業績に与える影響

東洋ファルマーは、従来より当社の連結子会社(持株比率87.32%)であり、本株式交換の当社連結業績へ与える影響は軽微であると考えております。

5. 会計処理の概要

(1) 企業結合の会計上の分類

共通支配下の取引と見込まれます。

(2) 損益への影響

損益への影響は軽微であると考えております。

以上